

INPIT滋賀県知財総合支援窓口

支援事例紹介

Case2



Case1



Case5



Case4



Case3



Case6



コラム

事業と知財戦略
について



運営：一般社団法人 滋賀県発明協会

〈2023年発行〉

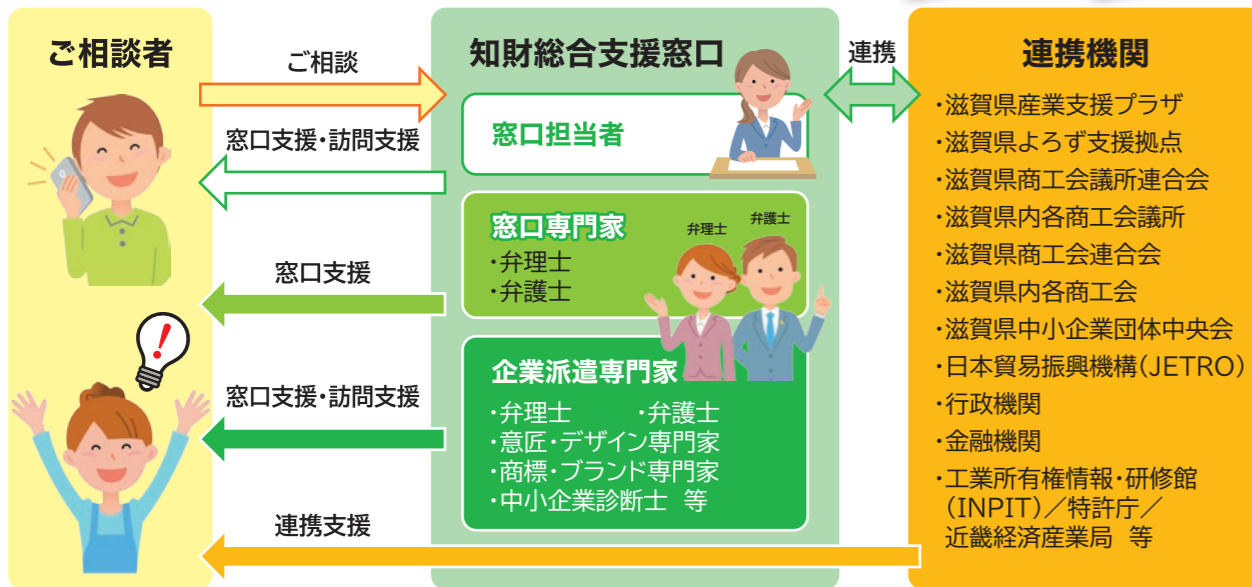




知財総合支援窓口は、悩める中小企業の相談室です

支援体制

相談無料 秘密厳守



ご相談の流れ



知的財産権の種類

知的創作物についての権利等

- 特許権 (特許法)** ○「発明」を保護 ○出願から20年 (一部25年に延長)
- 実用新案権 (実用新案法)** ○物品の形状等の考案を保護 ○出願から10年
- 意匠権 (意匠法)** ○物品、建築物、画像のデザインを保護 ○出願から25年
- 著作権 (著作権法)** ○文芸、学術、美術、音楽、プログラム等の精神的作品を保護 ○死後70年(団体名義は公表後70年、映画は公表後70年)
- 回路配置利用権 (半導体集積回路の回路配置に関する法律)** ○半導体集積回路の回路配置の利用を保護 ○登録から10年
- 育成者権 (種苗法)** ○植物の新品種を保護 ○登録から25年(樹木30年)
- 営業秘密 (不正競争防止法)** ○ノウハウや顧客リストの盗用など不正競争行為を規制

営業上の標識についての権利等

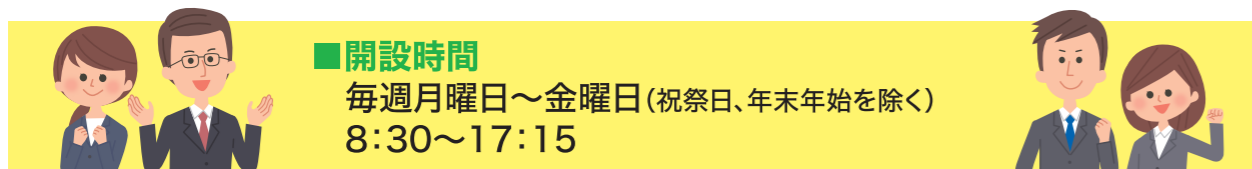
- 商標権 (商標法)** ○商品・サービスに使用するマークを保護 ○登録から10年(更新あり)
- 商号 (商法)** ○商号を保護
- 商品等表示 (不正競争防止法)** ○周知・著名な商標等の不正使用を規制
- 地理的表示(GI) (特定農林水産物の名称の保護に関する法律)** ○品質、社会的評価その他の確立した特性が産地と結びついている産品の名称を保護
- 地理的表示(GI) (酒税の保全及び酒類業組合等に関する法律)**

産業財産権 (特許権、実用新案権、意匠権、商標権) II 特許庁所管

支援事例 / 知財別・支援機関の連携・専門家活用

Case	企業名 / 支援内容	知財				支援機関の連携	専門家活用
		特許	意匠	商標	他		
Case 1	湖布 〈「セパレート着物」事業の連携による知財保護〉		○		秘密保持契約	滋賀県よろず支援拠点 滋賀県工業技術総合センター	弁理士
Case 2	株式会社彦根麦酒 〈地ビール(発泡酒)の商標登録〉			○			弁理士
Case 3	株式会社湖北ライフスタイル研究所 〈商業施設名等の商標権取得によるブランド価値向上〉			○		金融機関	弁理士
Case 4	有限会社コムワークスタジオ 〈デザイン性の高い植木鉢の国内外の知財保護〉			○ (国内外)		独立行政法人日本貿易振興機構 滋賀県産業支援プラザ	弁理士
Case 5	RoSeTa 〈知財権で保護された雨具と知財保護戦略〉	○		○			弁理士
Case 6	新木産業株式会社 〈著作権に関する事業リスク予防〉				著作権		弁護士

ご相談の窓口 / INPIT滋賀県知財総合支援窓口



TEL 077-558-3443

知財 滋賀

検索



URL <https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/shiga/>



www.facebook.com/chizaishiga

Case 1 「セパレート着物」事業の連携による知財保護



湖布

事業・商品内容

きものごっこ

当社は、主にリサイクル着物を上下セパレートにした着物にリメイクして販売しています。また、昨年発表した子ども用セパレート着物“きものごっこ”は、着物の反物や洋服生地を採用し、一から縫製しています。幼児が安全かつ快適に着物を着られるアイデアを凝らしています。

意匠登録第1725640号

相談の背景

- セパレート着物に関する他社からの引き合いについての相談が滋賀県よろず支援拠点を通じてINPIT滋賀県知財総合支援窓口があり、その過程で、新商品“きものごっこ”が、知的財産で保護できないかとの相談がきっかけです。

窓口での支援

- リメイク事業に関して、外注先との秘密保持契約作成の支援を行いました。
- “きものごっこ”の知財保護に関してはデザインも斬新であることから、弁理士の活用及び滋賀県工業技術総合センターと連携し、同社自ら行う意匠出願の支援をしました。

成果

- 外注先と自社の秘密保持契約の締結ができました。
- 意匠出願後、ファッションショーにて、従来からのセパレート着物に加え、“きものごっこ”を紹介し、その模様は地元新聞にも掲載されました。

相談者からの声

今回、商品の知財保護に関するきめ細かい支援や適切なアドバイス、また縫製の外注先との秘密保持契約などにも、迅速に対応をいただきました。起業以降、不安なことや悩んでいる時に、まずはお相談できる場所であり大変ありがたい存在です。今後ともよろしくお願いいたします。

湖布

代表者 ●金守 千恵
所在地 ●滋賀県野洲市
URL ●<https://koff-sepakimono.com/>

Case 2 地ビール(発泡酒)の商標登録



株式会社彦根麦酒

事業・商品内容

クラフトビール(発泡酒)の製造・販売

荒神山、びわ湖、田園…豊かな風景の中営まれてきた地域コミュニティを継いでいくために地域でクラフトビールをつくっています。地域への思いや夢が込められた環境配慮型クラフトビール醸造所です。彦根市ふるさと納税の返礼品にも登録しています。

「彦 HIKONE BREWING」 商標登録第6553322号
「彦 BIWAKO ALE」 商標登録第6623591号

相談の背景

- クラフトビール醸造所立ち上げに合わせ、地域に因んだ商標出願の件でINPIT滋賀県知財総合支援窓口にご相談がきっかけです。

窓口での支援

- 複数のロゴデザインの中から出願する商標の選定の考え方、指定商品/役務の選定などについて専門家による助言を得るようアドバイスしました。
- 専門家派遣支援を利用され、先願先登録商標調査、商標出願書面の作成支援を行い、登録となりました。別の商標出願では文字と図形の結合商標についてアドバイスを行い登録となりました。

成果

- 商標2件が登録となり、地域TVでの紹介やメディア掲載も多数となっています。

相談者からの声

知財総合支援窓口を利用することで、産業財産権についての説明や専門家の助言を受けることができ大変参考になりました。商標については自社出願することができ、経費削減にも繋がりました。窓口には気軽に相談することができ、担当者や専門家の方から親身にアドバイスを受けることができました。

株式会社彦根麦酒

代表者 ●橋本 健一
所在地 ●彦根市石寺町(醸造所)
メール ●info@hikonebrewing.jp
URL ●<https://hikonebrewing.jp/>





株式会社湖北ライフスタイル研究所

事業・商品内容

湖のスコール

長浜市中心市街地活性化再開事業として、これまでにない新しい体験型商業文化施設「湖のスコール」、高級食パン専門店「小麦の学校」、高級イタリアンレストラン「Biwacollage」を展開しています。

- 「湖のスコール」 商標登録第6631240号
 「小麦の学校」 商標登録第6600766号
 「Biwacollage」 商標登録第6594043号

相談の背景

- 金融機関より商標出願したい企業があるとの連絡があり、金融機関の担当者と同席の上、知財相談したのがきっかけです。

窓口での支援

- 商業施設名、パン販売店名、レストラン名の3件の商標について、専門家弁理士を活用し、出願内容のアドバイスをして、商標出願の支援をしました。
- 商業施設名については、区分：第35類の小売等役務（サービス）にて出願を勧め、その指定役務の内容を精査支援し、その使用に関する「商標の使用又は使用を開始する意思」「事業計画書」等の内容、手続について支援を行い、その後、使用証明に関する拒絶理由通知があり、審査官には両書面を提出している旨を連絡対応し、登録となりました。

成果

- 商業施設名、パン販売店名、レストラン名の3件共に商標登録ができ、安心して使用が可能となり、商業施設のブランド価値の向上に繋げることができました。

相談者からの声

事業伸展を目指していくなかで、取引金融機関から商標登録の提案がありました。商標出願は初めてでしたが、知財総合支援窓口の担当者様にご指導頂いたおかげで無事登録することができました。店舗のブランディングならびに社内のモチベーションにも寄与できたと自負しています。



株式会社湖北ライフスタイル研究所

代表者 ●月ヶ瀬 義雄
 所在地 ●滋賀県長浜市
 電話番号 ●0749-57-6280
 U R L ●<https://kohoku-lifestyle.com>



有限会社コムワークスタジオ

事業・商品内容

COM WORK STUDIO

さまざまな空間にグリーンを伴ったオブジェのようなオリジナルな植木鉢を創る工房です。工房では、植木鉢の他に、木製遊具、公園用オブジェ、バーナーワーク作品なども制作されています。

- 「COM WORK STUDIO」 商標登録第6643025号
 中国商標登録出願第67962506号

相談の背景

- 中国での滋賀県物産展に作品を出品するにあたり、主催者のジェトロの担当者から作品に付けているマークについて商標出願しておくことを勧められ、どのように手続するかをINPIT滋賀県知財総合支援窓口にご相談されたのがきっかけです。

窓口での支援

- 植木鉢に付されているマークについて、日本において商標登録されていなかったため、商標出願することになりました。商標権取得には、専門家(弁理士)の支援を受けながら、商標調査、商標登録出願書類の作成、早期審査の事情説明書、商標登録料納付書の提出の支援を行いました。
- 中国への商標出願は、滋賀県産業支援プラザと連携支援し、外国出願補助金の採択を得て行うことができ、無事、展示会出品前に商標出願を完了することができました。

成果

- 作品に付けているマークについて、日本及び中国に商標出願し、安心して作品を展示することができました。中国以外の外国商標権取得も検討中です。

相談者からの声

知財に対する意識が低かったため、一からご指導いただきました。中国の商標取得は考えていた以上に難しかったので、支援窓口のご支援は非常に心強いものでした。今回の商標取得の業務を通して、改めて知財の守り方や必要性を認識し、今後の対策に繋げることができました。

有限会社コムワークスタジオ

代表者 ●吉本 敏彦
 所在地 ●滋賀県甲賀市信楽町
 電話番号 ●0748-82-2585
 U R L ●comworkstudio.jp





RoSeTa

事業・商品内容

雨用心

子供達の通園／通学時やハイキング時の急な降雨対策として考えられた収納袋と一体となった雨具です。リュックなどの上から素早く着衣できます。また折り畳み傘を装備することもでき、簡易に取り出し、使用することができます。

- 【雨具】 特許登録7097116号
- 【雨具】 実用新案登録第3241324号
- 【雨用心】 商標登録第6527778号

相談の背景

- 子供の通園／通学時の急な降雨対策として雨具の改良アイデアを考えられ、その知財保護についてINPIT滋賀県知財総合支援窓口にご相談がありました。

窓口での支援

- 相談者は特許出願書面の自作を希望されており、専門家による相談会にて助言を得るようアドバイスしました。
- 専門家の助言の下、先行技術文献対策として優先権主張出願、その後の拒絶査定不服審判を支援し、登録できました。さらに、予想される模倣対策として実施形態について知財戦略的に実用新案登録出願の支援をしました。

成果

- 商品に「雨用心」を活用して販売活動中です。

相談者からの声

個人事業主にも、親切に分かりやすく無料で相談にのっていただけます。特許庁の審査官とのやり取りにおいても適切な専門家の助言が受けられます。知財を活用して事業展開をお考えの方は、是非一度相談されることをお勧めします。

RoSeTa

代表者 ● 山川 達郎
所在地 ● 栗東市下戸山
メール ● roseta@zeus.eonet.ne.jp



新木産業株式会社

事業・商品内容

温泉複合施設「北近江リゾート」の運営

滋賀県長浜市高月町にある24時間営業（年中無休）の温浴施設。北近江の湯は”美肌の湯”と呼ばれる地下1,500mから湧出する天然温泉で、男女浴室にはそれぞれ2種類のサウナが充実。朝まで滞在可能な仮眠スペース（詳細はHP参照）やコワーキングスペースも完備。敷地内には毎日店内で焼き上げるパン屋も併設。

相談の背景

- 相談企業から、サッカーW杯の放送に当たって、自社の温浴施設内の大型スクリーンや大型モニターで放映したいため、いろいろと著作権関係の調査・検討を行ったが、著作権には難しい種々の微妙な問題があることが判明したので、どう判断・対処すべきかについて助言が欲しいとの相談があったのがきっかけです。

窓口での支援

- 著作権の強い専門家弁護士にて、当面の著作権の課題に関する考え方や方向性へのアドバイスを行いました。
- また、FIFAの関連商標の使用について、専門家からの注意喚起があり、SNS等によるPR発信における使用には細心の注意を払うよう助言がありました。

成果

- 相談者の著作権の理解向上と著作権等のリスクに対する対応がサッカーW杯の放送前にでき、リスク対策がタイムリーにできました。

相談者からの声

著作権の強い専門家弁護士を通じて、的確な助言をいただけたことにより、店舗内での映像の取扱時の留意点を学ぶことができました。知財について、気軽に、かつ、丁寧に対応いただける組織・窓口が滋賀県に設置されていることは幸運なことで、滋賀県下の事業会社には是非活用してほしい。

新木産業株式会社

代表者 ● 田中 富三
所在地 ● 滋賀県長浜市
電話番号 ● 0749-85-3344
URL ● <https://arakis.jp/>
(北近江リゾート: <https://kitaoumi.com/>)



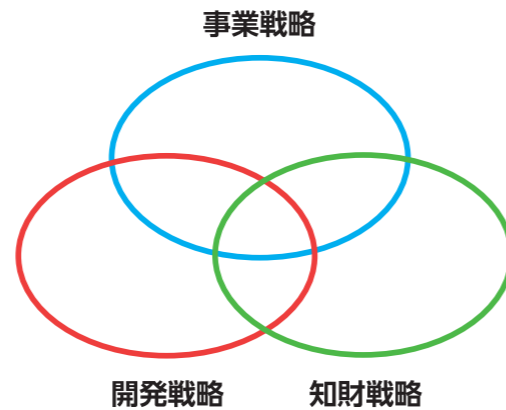


事業と知財戦略について

ウクライナ状況や材料費の高騰などの厳しい環境下において、特に中小企業の存続と成長をしていくための取組みが重要課題となってきています。本コラムでは、中小企業の経営者にぜひ知っておいていただきたい、事業と知的戦略について説明し、知財戦略の事例として「ライセンス戦略」と「知財ミックス戦略」を紹介します。

① 事業と知財戦略について

中小企業に限らず、ある事業に取り組み成功に導くためには、その羅針盤となる事業戦略を策定し、具体的なアクションプランに落とし込んだ上で実行に移すことが必要です。また製造業や、研究開発型のベンチャー企業などでは、事業を成功に導くためにどのような技術をどうやって開発し、事業戦略と連動させるかという開発戦略の策定と実行も欠かせません。この事業戦略と開発戦略に合わせて策定すべきなのが知財戦略です。近年、重要性が高まっている見えない資産(知的資産)の一部である知的財産を保有し、活用することが事業戦略や開発戦略を成功させることに繋がります。



企業様の中には、「新しいアイデアを考え、特許を取得したが事業化につながっていない」という悩みを伺うことがあります。これはアプローチが逆で、まず経営者がどのようなビジョンを描き、それを成功させるために必要な事業戦略を描き、「攻め」の戦略なのか「守り」の戦略なのか等を検討し具体化することから始めるべきです。ここでは、さらに「攻め」の戦略と「守り」の戦略に生かせる知財戦略の例を紹介します。なお、ここでは知財の「活用」を主とした戦略を「攻め」の戦略、「保護」を主とした戦略を「守り」の戦略と定義します。

② 「攻め」の戦略：ライセンス戦略

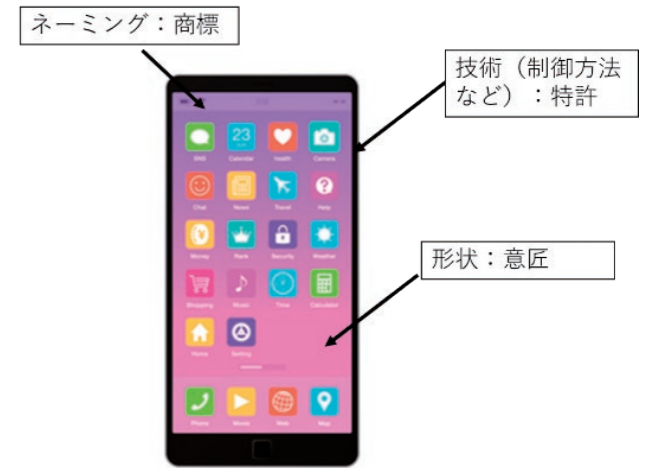
知財戦略の一つに、「ライセンス戦略」があります。これは、取得した特許を積極的に他社にライセンス(例えば自社で研究開発はできるが、製造能力や販売能力に乏しい場合に製造会社や販売会社にライセンスを許諾して製造販売を行う)をし、そのライセンス料を次の研究開発投資にするという戦略で、知財を積極的に外部に活用する点で「攻め」の戦略と言えます。

例えば、研究開発型企業で製造工場や販売ノウハウはないが知財は保有している場合の選択肢として、製造、販売も含む事業の全体像を見据えた上で製造会社や販売代理店と知財を介して連携し、成功が見込める場合に使える戦略です。



③ 「守り」の戦略：知財ミックス戦略

事業戦略を成功させる上で必要な生産、販売などの経営資源をある程度保有しており、自社で企画から開発、製造および販売まで行う場合、開発製品を他社に模倣されないための参入障壁として知財を取得する必要があります。いわば自社製品を保護する「守り」の戦略です。例えば、スマートフォンにおいてもその制御方法などは特許、形状については意匠、ネーミングについては商標で保護するなど、自社製品を保護するために特許だけではなく知的財産権を駆使しミックスするという戦略が有効です。



これらの戦略策定や実行については独自に進めることも可能ですが、専門家のサポートを受けて頂くことでより有効な戦略を描き成長に導くことができます。いずれも知財総合支援窓口で支援いただくことができますので、ご興味、ご関心のある方はまずは窓口担当者にご相談ください。

～知的財産を活用し、ライセンス収益を引き出す異次元の仕組みを創ります!～
株式会社IPMaaCurie
代表取締役 後藤 昌彦 (弁理士、中小企業診断士)



知財セミナーの開催について

INPIT滋賀県知財総合支援窓口では、社内にて知的財産に関する講習会・勉強会の開催を希望される企業様に出向いて行うことが可能です。

知財の初歩的な説明から、専門的な内容まで幅広く対応できます。社内の知財レベルの向上や知財教育・育成に活用してみませんか。

講師として、窓口担当者だけでなく、弁理士・弁護士などの専門家による社内でのセミナーを開催することができます。ご希望の方は、当窓口にご連絡下さるようお願いいたします。

テーマ

知的財産とは何?? ～初めての方へ～

知財を知り 知財を活かせば 事業も安泰!
～J-PlatPat (特許情報プラットフォーム)～

事例で学ぶ!知的財産トラブルと回避方法

商標の出願から活用まで

経営に活かす目に見えない大切なもの-知的財産

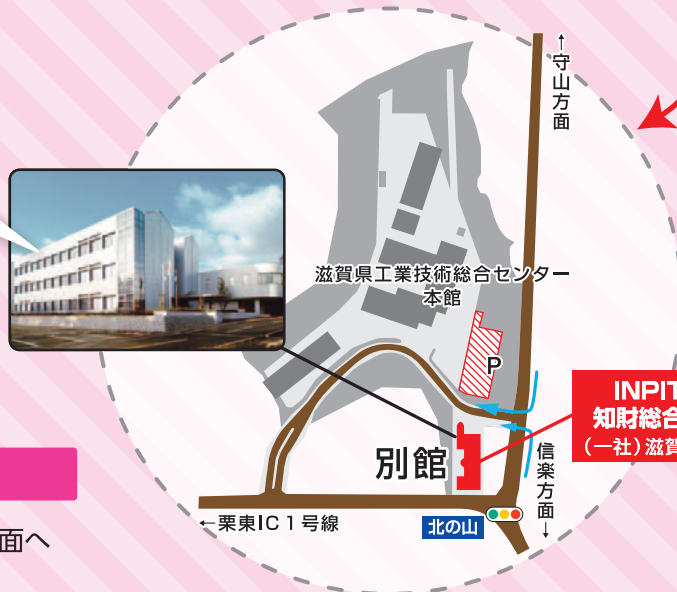
著作権のトラブル予防のために

会社の秘密情報守られていますか ～不正競争防止法～

商標のコワイお話し!? ～商標の管理、活用について～

目に見えない知的財産の活かし方 ～オープン・クローズ戦略～

<参考>
滋賀県よろず支援拠点との共同のミニセミナーでの実施テーマ



— アクセス —

● お車をご利用の場合

- 名神高速道路「栗東IC」から信楽方面へ5分【駐車場あり】

● 公共交通機関をご利用の場合

JR琵琶湖線「栗東駅(東口)」 (またはJR草津線「手原駅」)	帝産バス 「16 金勝公民館」行き	「北の山」下車 徒歩1分	INPIT滋賀県 知財総合支援窓口 (一社) 滋賀県発明協会
JR琵琶湖線「草津駅(東口)」	帝産バス 「113 コミュニティセンター金勝」 「213 トレセン西住宅」	「東宝ランド」下車 徒歩15分	

- JR琵琶湖線「草津駅」からタクシー15分 / JR草津線「手原駅」からタクシー10分

INPIT 滋賀県知財総合支援窓口

運営：一般社団法人 滋賀県発明協会

〒520-3004
滋賀県栗東市上砥山232 滋賀県工業技術総合センター別館1階
TEL: 077-558-3443 / FAX: 077-558-3887
<https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/shiga/>



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。